

仙台市交通局職員募集広報業務委託に係る実施要領

本実施要領は、仙台市交通局職員募集広報業務委託の受託候補者を特定するために必要となる事項について定めるものである。

1. 業務の名称及び業務概要

(1) 業務名

仙台市交通局職員募集広報業務委託

(2) 業務目的

近年の民間企業による採用活動の活発化・早期化や、大型自動車第二種免許の保有者数の減少等により受験者が減少傾向にある中、更なる受験者確保のためには、より効果的な情報発信を行い、当局職員の仕事（バス運転士、駅務員及び地下鉄運転士）の魅力ややりがい等について、さらに多くの方々に知ってもらう必要がある。

このことから、公募型プロポーザル方式によって広報業務の委託業者を決定し、これまでの手法に捉われず、当局職員の仕事の魅力ややりがい等の認知及び理解を促進することで、更なる受験者の確保を図るもの。

(3) 業務内容

仙台市交通局職員募集広報業務委託に係る仕様書のとおり。

(4) 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。

(5) 提案上限額

2,000,000 円（消費税及び地方消費税込み）

2. 参加資格要件

- (1) 仙台市内に本社（店）・支社（店）または事業所を有する法人又は団体であって、委託事業を的確に遂行するに足る能力を有するものであること。
- (2) 対象業務に対応する種目について、仙台市交通局契約規程（昭和39年10月1日仙台市交通局規程第23号）第4条に規定する一般競争入札参加資格者名簿に登載されている者であること。
- (3) 受付期限内に、仙台市交通局有資格業者に対する指名停止に関する要綱（昭和60年11月10日管理者決裁）第2条第1項の規定による指名の停止を受けていないこと。

3. 企画提案書等の審査方法及び評価基準等

審査委員会において次の審査方法、評価基準によりもっともすぐれた企画提案者を受託候補者として特定する。

(1) 審査方法

企画提案書等の提出書類をもとに以下の評価基準及び配点による書類審査を行うものとする。

(2) 評価基準

次の審査項目及び配点（合計100点）により行うものとする。

なお、業務の目的が達成可能と判断するための「最低基準」は、審査委員各々の得点が40点以上とし、これに満たない提案者は受託候補者として特定しないものとする。

① 業務理解 (20 点)

- ・本業務の目的を十分に踏まえた提案がなされているか。

② 広報活動の創造性や訴求力 (30 点)

- ・業務の目標を達成するための工夫や独自のアイデアが盛り込まれているか。また、ターゲット層への訴求力はあるか。

③ 仙台市交通局で働く魅力発信 (20 点)

- ・仙台市交通局で働く職員の魅力やイメージの向上、業務内容について適切に表現されているか。

④ 実施計画・実施体制 (10 点)

- ・業務を確実に遂行するための計画や、組織体制、人員が具体的に示されているか。

⑤ 独自提案 (10 点)

- ・その他、有用な提案があるか。

⑥ 事業費の見積 (10 点)

- ・事業費の見積は妥当かつ経済性に優れているか

(3) プロポーザルに関するプレゼンテーション

次により、提案内容等に関するプレゼンテーションを実施する。

①実施日 令和7年2月27日(木)

②実施場所 仙台市交通局本庁舎7階研修室(仙台市青葉区木町通一丁目4-15)

③実施時間 1社あたりプレゼンテーション20分・質疑応答10分程度

④出席者 3名以下の出席とする。

⑤その他 ・集合・開始時刻等の詳細は別途通知する。

- ・プレゼンテーションで使用できる書類は企画提案書のみである。

- ・資料をスクリーンへ投影することは差し支えないが、その場合には事前に9に記載の連絡先あてに連絡すること。

資料の変更、追加は認めない。

- ・応募多数の場合は企画提案書の事前審査を行い、上位者のみプレゼンテーションを行うものとする。

(4) 審査結果

全ての企画提案者に審査結果を郵送により通知する。また、受託候補者の特定後、受託候補者を仙台市交通局ホームページ及び仙台市ホームページで公表する。

(5) 審査委員会

本プロポーザルの実施及び特定等に関する審議は、次に示す委員会にて実施する。

① 所掌事務 プロポーザルの実施、受託候補者の特定に関すること。

② 委員 交通局職員 4名

4 契約

(1) 予算規模

1 (5) に記載の額を上限とし、提案内容等を本局と調整の上、契約金額を決定する。なお、委託費は、提案事業の遂行に必要な経費とし、委託内容からその妥当性が認められる範囲内とする。

(2) 委託費の支払い

完了払いとする。

(3) その他

- ① 委託契約の締結に当たっては、受託候補者（3(4)で特定された提案者を言う。）の企画提案の内容をそのまま実施することをあらかじめ約束するものではなく、業務委託の内容の詳細について受託候補者と別途協議の上、企画提案の内容を一部変更して契約することがある。
- ② 協議が整った後に、受託候補者は改めて詳細な経費を積算した見積書を提出するものとする。
- ③ 受託候補者及び本局以外が著作権を有する写真・イラスト・地図等を使用する場合は、予め著作権を有する者へ使用の確認及び加工の可否等について書面で確認を行うこととし、その費用は全て委託料の中で賄うこと。
- ④ 著作権や著作者人格権に関して係争等が発生した場合は、受託候補者の費用により受託者が対応すること。

5 質問受付及び回答

(1) 受付期間

令和7年2月6日（木）15時まで

(2) 質問票の提出先

9に記載の連絡先あてに質問票（様式第1号）を電子メールにて提出すること。

(3) 質問への回答

令和7年2月10日（月）17時までに全ての質問の回答を本局ホームページに掲載する。

※ 説明会は実施しない。

6 企画提案書等の提出

(1) 提出期限

令和7年2月17日（月）17時（厳守）

(2) 提出方法

郵送または持参

※ 郵送の場合は、簡易書留等の配達記録の残る郵送方法に限る。

(3) 提出先

仙台市交通局総務部総務課（仙台市交通局本庁舎6階）

(4) 提出書類

- ① 応募申込書（様式第2号） … 1部
- ② 企画提案書（任意様式） … 5部
- ③ 会社概要（会社案内等） … 1部
- ④ 経費見積書（仙台市交通事業管理者あて） … 1部

※ 業務内容項目ごとに内訳を記載すること。

(5) 企画提案書作成上の留意点

- ① 企画提案に係る費用は応募者の負担とする。

- ② 提出書類等は返却せず、本局の責任において処分する。
- ③ 提出期限後の企画提案書の提出、期限後の企画提案書の差替え・再提出は受け付けない。
- ④ 提出書類等は、提案者に無断で本プロポーザル業務以外に使用しない。
- ⑤ 提出書類等は原則として仙台市情報公開条例（平成 12 年仙台市条例第 80 号。）の対象文書となる。

(6) 企画提案が無効となる場合

次のいずれかに該当する企画提案は無効とする。

- ① 応募資格要件を満たさない者又は受託候補者を特定するまでの間に資格要件を満たさなくなった者による提案
- ② 企画提案書等の提出書類に虚偽の記載を行った者による提案
- ③ 上記 1（5）に示す上限金額を超える提案
- ④ その他企画提案に関する条件に違反した提案

7. 特定方法

提出された企画提案書等を基に、審査委員会において書面審査を行い、受託候補者を特定する。

(1) 書面審査

令和 7 年 2 月 27 日（木）のプレゼンテーション終了後に書面審査を実施する。

(2) 審査方法、受託候補者の特定方法

審査委員会では、企画提案書及び 3（2）の評価基準をもとに、4 名の委員がそれぞれ 100 点満点で評価を行う。

審査委員 4 名の合計得点が最も高い提案をした事業者を本業務の受託候補者として特定する。同一点数により 1 者を特定できない場合には、審査委員会において協議の上、受託候補者を特定する。

8. スケジュール

令和 7 年 2 月 3 日（月）	募集開始
令和 7 年 2 月 6 日（木）	質問票の提出期限
令和 7 年 2 月 10 日（月）	質問票に対する回答
令和 7 年 2 月 17 日（月）	企画提案書等の提出期限
令和 7 年 2 月 27 日（木）	審査委員会（プレゼンテーション）
	※応募多数の場合は企画提案書の事前審査を行い、上位者のみプレゼンテーションを行うものとする。
令和 7 年 3 月 6 日（木）	審査結果通知
令和 7 年 4 月上旬	契約・初回打合せ

9. 担当者

仙台市交通局総務部総務課人事係 佐々木

住所：〒980-0801 仙台市青葉区木町通一丁目 4-15 仙台市交通局本庁舎 6 階

電話：022-712-8307 メールアドレス:kotsu-saiyo@city.sendai.jp